

東宝グループ国内配給作品 史上最速で、歴代年間興行収入記録を更新

東宝株式会社（本社：東京都千代田区、以下「東宝」、代表取締役社長：松岡 宏泰）映画営業部および、東宝東和/東和ピクチャーズ配給作品の2025年1月から8月までのグループ累計興行収入は、1,129億円となり、歴代最高の年間興行収入を樹立しました。

これにより、「グループ年間興収1,000億円超を恒常的に目指す」という中期経営計画の目標を、3年連続で達成。8カ月間での1,000億円の突破は史上最速となりました。

1. 東宝グループの歴代年間興行収入の記録更新

映画営業部および、東宝東和/東和ピクチャーズ配給作品の2025年1月から8月までのグループ累計興行収入で、1,129億円（東宝：981億1,300万円、東宝東和/東和ピクチャーズ：147億8,700万円）を記録。これにより、歴代最高の年間興行収入を樹立しました。

2. 中期経営計画目標の3年連続達成

「東宝グループ 中期経営計画 2028」で掲げた、「グループ年間興収1,000億円超を恒常的に目指す」という中期経営計画の目標を、2023年（1,055億円）、2024年（1,005億円）に続き、3年連続で達成。8カ月間で1,000億円の突破は、史上最速での達成となりました。

3. 単月成績の歴代最高記録 更新

映画営業部配給作品における8月興行成績および、東宝グループ映画興行部門における8月興行成績は、いずれも単月成績として歴代最高を更新しました。

映画営業部 8月成績 270億5,900万円（単月記録 歴代2位は、2025年7月 225億1,200万円）

東宝グループ興行部門 8月成績 105億8,300万円
（単月記録 歴代2位は、2019年8月 101億900万円）

今後とも、皆様の変わらぬご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

以上

【ご参考】2025年1月～8月公開 東宝グループ興行収入10億円以上の作品一覧（2025年8月31日時点）

東宝 配給作品

作品名	公開日	興行収入 (単位：億円)
劇映画 孤独のグルメ	1/10	10.3
機動戦士Gundam GQuuuuuuX -Beginning-	1/17	35.9
アンダーニンジャ	1/24	15.9
ファーストキス 1ST KISS	2/7	28.8
劇場版「トリリオンゲーム」	2/14	20.5
映画「ヒプノシスマイク -Division Rap Battle-」	2/21	19.7
映画ドラえもん のび太の絵世界物語	3/7	45.6
名探偵コナン 隻眼の残像	4/18	146.6
#真相をお話しします	4/25	20.9
国宝	6/6	124.9
ドールハウス	6/13	18.8
劇場版「鬼滅の刃」無限城編 第一章 猗窩座再来	7/18	299.8
劇場版「TOKYO MER～走る緊急救命室～南海ミッション」	8/1	43.7
映画クレヨンしんちゃん 超華麗！灼熱のカスカベダンス	8/8	20.0

東宝東和 配給作品

作品名	公開日	興行収入 (単位：億円)
ウィキッド ふたりの魔女	3/7	35.3
ジュラシック・ワールド／復活の大地	8/8	43.4

東和ピクチャーズ 配給作品

作品名	公開日	興行収入 (単位：億円)
ミッション：インボッシブル／ファイナル・レコニング	5/23	52.7

本件に関するお問い合わせ先

東宝株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報室

pr_ir@toho.co.jp